

- 午後八時十分麻生・加藤・吉田・水谷・山内・鈴木等六名荳丸
海路今治に向ふ。
- 午後八時全労系の者約五百、聯合會本部を發し大矢・山口指
揮の下に二隊に分れて米曳「テ」を行ふ。
- 午後八時東京に於て全労系と稱する者五名、西園寺公郎を訪ね
争議に關し陳情せんとしたるも取次を拒絶す、五名直ちに檢束せら
る。

六月七日(日曜)

- 工場休日
- 正午團員百二十名、北港海岸に遊ぶ。
- 麻生等午前七時今治に上陸直ちに新居浜に向ふ、大毎・時事・聯合
の記者彼等に同行す、
新居浜に到るも驛頭に迎ふる者寥寥として彼等の失望を買ふ。

六月八日(月曜)

- 出勤者九二一名、
- 退職手當を受取りに來たれる者又一名あり、
- 日本橋梁争議の被告等本日午後三時保釋さるゝを以て、同一組合系
統の製鋼所争議團員約百名刑務所に出迎ふ、
- 別子に於ては、麻生等一部の者水力發電所を瞥見したる後、山内
鈴木の奔走により漸く會場を得て九時より演說會を開催す、聴
衆僅かに四十名少時にして會散す、
斯くて彼等の企圖全く水泡に歸す。

六月九日(火曜)

- 出勤者九三三名、
 - 麻生等今晚新居濱を去り高松を至て帰阪の途につく、
- 六月十日(水曜)